

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月17日 (14:00~15:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 10名 (野崎、犬飼、岡田、鈴木、林、池田、友次、山田、坂根、上杉)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	7人	3人	人	10人

前回の改善計画	担当職員はケアプラン (モニタリングの内容も) を必ず確認しニーズの把握に努める。また、常日頃から利用者の方々との関わりを持つこと (利用者方々の変化に気づく) で潜在的ニーズの掘り起こしに努める。職員間の連携・情報の共有を重要視する。他の職員へは口頭や申し送りノートにて他の職員に必ず伝達する。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員間での申し送りノート利用や、経過記録への記入及び、朝礼での申し送り (同じ内容) を一定期間申し送る事により全職員で情報共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		8	2		10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		10			10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	7		1	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	2		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
サービス開始前に、回覧やカンファレンスにて情報共有を全職員に行っている。 また、担当職員を決定し、担当を中心あらゆる必要な支援を話し合い、サービス開始前には訪問を行う事でスムーズにサービス提供出来るように支援出来ている。 小さな気付きやリスクなど何でも伝えるようにしている。家族にもタイムリーに伝えるようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ニーズの把握が出来ておらず、独自で動いてしまい統一性が不十分である。担当職員よりどのような支援が必要か少しずつ意見は出てくるようにはなったが、具体的な支援に繋がる部分が突っ込んでの事に欠けている。その場の意見に一喜一憂してしまいがちである。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
先入観でケアをしていくのではなく、全職員で話し合い決めたケアを確実にやっていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月17日 (14:00~15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10名 (野崎、岡田、鈴木、林、池田、友次、山田、坂根、上杉)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	5人	人	人

前回の改善計画

職員が気づきを大切にする。真の要望の把握 (気づき) し、実現に向けて必要なケア提供を皆で協議し、共有する。ご使用者の要望 (したい) の実現に向けたケアを周知し統一されたケアの提供を目指す。本人の「したい」の意思を尊重することを大切にご家族とも相談して、ご本人の意思をご理解して頂けるようよく話し合い「したい」が実現できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

～したいの実現に向けて、会議にて提案する事でどのような支援が出来れば実現できるのかを話すことが出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	4	4	1	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7	3		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	4	1	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	4	4	1	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

職員会議などで利用者様からの要望等意見を出し合っている。色んな方法が出てくると1つずつ試していきどうであったのか次回の会議で話し合っている。
利用者様と関わる時間を以前よりも増やし、会話の中で情報収集をすることも出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

利用者様の～したいという気持ちと家族の～してほしいに相違がある時が見られる。その際の家族への説明も不十分である。
～したいより安全を優先してしまっている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

～したいの実現に向けて1つずつの気づきを拾い上げ全職員で検討していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月17日 (14:00~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 10名 (野崎、犬飼、岡田、鈴木、林、池田、友次、山田、坂根、上杉)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	4人	人	10人

前回の改善計画
 コミュニケーションを取りにくい利用者の方への配慮が欠けていた為、積極的なコミュニケーションを取るとともにプライバシーや人権にも配慮するよう徹底する。
 ケアの提供や職員都合のケア提供その他記録の記入漏れをなくす。その為に職員間での連携を十分行い、「作業」の効率化(連携・協力)を図り本人の能力を生かすケアを全職員が行う。経過記録や連絡帳、訪問記録等は公文書(重要書類)である事を全職員が認識し記録の記入(記録内容も含め)を徹底する。

前回の改善計画に対する取組み結果
 業務の優先ではなく全利用者様とのコミュニケーションの時間を積極的にとっていっている。
 会話の中での気付きの共有・必要な事を経過記録への記入を徹底している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		6	3	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	6	2		10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	5	1	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	8	1		10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	7	2		10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 体調面等で変化があった時には、すぐ管理者や看護師へ報告し、指示を仰いでいる。
 記録を正確に残し、情報共有を密に出来る様に抜けに気付いた時には、付箋を付けるなどして確実に記入していくようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 記録に残す際に、字が読みにくく伝わりにくい時がある。記録を読み返した時に何を書いているのかわからない。自分の中で解決してしまい、伝える事に関して前も言っていたからの気持ちがある。
 利用者様に対して目を向け、注意深く観察していかなければならない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 他職員も記録を見る事を意識し、読みやすい書き方をしていく。知りえた情報は、自分の中で完結させず情報共有を行い職員間で連携をしていくようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月18日 (14:00~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10名 (野崎、犬飼、岡田、鈴木、林、池田、友次、山田、坂根、上杉)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2人	6人	2人	10人

前回の改善計画	近所との付き合いや通い、訪問以外での過ごし方を把握、利用者が居住する地区の民生委員や世話役 (町内会長等) の接点を作りケアの充実を図る。 地域資源とは何かという事を知り改善提案 (地域密着) が出来るようレベルアップを図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様に関わる地域資源は何かあるのか出し合い有効的に利用できるよう把握に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	2	1	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7	2	1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	5	1	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?			6	4	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
今回はコロナ禍であり、今までの環境とは大きく変わったが、利用者様の生活スタイルや家族のことなど会話の中で聞き取ることが出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
コロナ禍である事から、地域との交流は全く出来ていない。本人・地域・家族間でのつながりの把握がうまく出来ていない。 利用者様の地域の民生委員の方との関係づくりが不十分である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域資源について何かあるのか情報収集をしていく。家族とは連絡帳や送迎時に情報交換していき繋がりを大事にしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年 12月18日 (14:00~15:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	10名 (野崎、犬飼、岡田、鈴木、林、池田、友次、山田、坂根、上杉)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	3人	6人	1人	10人

前回の改善計画	利用者毎の担当職員は、まずは利用者の顕在化されたニーズ、潜在的なニーズを把握しその利用者にあった資源提供を考え、会議にて提案検討し必要に応じてケアプランに入れ込む (日々のケアに活かす)。また、地域資源や公的サポートをどう活用すればよいのかを検討し活用する。
前回の改善計画に対する取組み結果	各利用者様の担当のみに任せるのではなく、全員で支援が行えるように知りえた情報をタイムリーに共有できるように会議で話し合いを重ねている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		1	7	2	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	7		1	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	7	2		10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	8	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>行っていく支援を事業所内で完結させるのではなく協力が頼めるところには声掛けしている。気になる事があるとミーティングなどで意見を出し合っている。</p> <p>また、急に支援が必要になったときにも柔軟に対応出来ている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>全てを受け入れ丸抱えな状態になったりしている。その為、地域支援や公的サポートをうまく利用出来ない。</p> <p>事業所内で対応するという意識があり発信がうまく出来ていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>支援を事業所だけが抱え込むのではなく集めた情報をもとにうまく地域や公的サポートを利用していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月 18日 (14:00~15:00)

6. 連携・協働

メンバー 10名 (野崎、犬飼、岡田、鈴木、林、池田、友次、山田、坂根、上杉)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	5人	2人	10人

前回の改善計画	まず地域包括ケアを含めた連携・協働の必要性を理解するため、事業所内研修の場を作り職員全員が理解できるようにする。 利用者に必要なサービスの提案を積極的に行う。(受け身からの脱却を図る)
前回の改善計画に対する取組み結果	現在、毎月での研修は行っていないが定期的な研修をおこなっている。 利用者様の生活状況において特変などが発生した場合には速やかに地域包括へ連絡を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		3	2	5	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?			4	6	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1		2	7	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			2	8	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 必要な会には参加出来ている。必要な機関と連携をとる事で利用者様が安心して生活が送れるようにプランへの反映も行えている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナという事もあり、外部からのボランティアなど交流が無かった。 職員側より発信が少なかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域との関係を構築していく為に地域活動や会議に積極的に参加していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月21日 (14:00~15:00)

7. 運営

メンバー 10名 (野崎、犬飼、岡田、鈴木、林、池田、友次、山田、坂根、上杉)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	8人	2人	人	10人

前回の改善計画	職員一人ひとりの運営に対する意識を高めるため、まずは事業所内研修を通して運営に対しての認識を持つ (サービスの質を高める)。 確実な情報の共有を行うため、どんな細微な事でも管理者報告、職員間の連携を意識し実践する。
前回の改善計画に対する取組み結果	情報共有を行う際に、聞くだけにはせず、具体的な意見が言えるようにしている。 些細なことでも必ず管理者には伝える様になっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		6	4		10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		9	1		10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		3	6	1	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1	6	3	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者様や家族から入ってきた意見は速やかに議題にし話し合う様にしている。 朝礼や申し送りノートを活用し全職員が共有できる様にしている。 利用者様が安心して生活していけるように必要な関係各所とは連携している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 決めたものを個人の考えで変えてしまい守られていないルールがある。意見を発言する際も、遠慮があり会議の場で発言できていない。 情報を伝え忘れる事も多くモレが目立つ。(言ったつもりになっている)
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 研修などを通して事業所の在りかたについても意見が言い合える雰囲気作り。その職員からの声を運営会議などにも反映していく 本人様に必要なサービスを提案していけるように意識を持って支援や業務を行っていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月21日 (14:00~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10名 (野崎、犬飼、岡田、鈴木、林、池田、友次、山田、坂根、上杉)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	1人	人

前回の改善計画	事業所内研修の場を作り統一した介護・介助方法の実施、また外部研修を受けた職員は報告を行い研修内容の共有を図り職員のスキルアップに努める。 ご利用者の事故 (リスク) について日頃から情報を共有し事故防止に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	実技などの研修がなかなか行えていない。外部研修を行った際には、必ず報告を行い、研修内容の共有をしている。 同じ職員が研修に出るのではなく、全職員が出席できるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	3	5	1	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	3	3	10
③	地域連絡会に参加していますか		1	4	5	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	3	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること リスクについて、起きた時に話し合い出来るだけタイムリーに共有できるようにしている。 研修にも積極的に参加し、参加できていない職員にも情報共有できるように研修内容を回覧して全職員が共有している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 支援内容を統一して支援できるように決定しているにも関わらず話し合いもなく支援内容を変えてしまっている。 事故 (リスク) が起きた際に話し合いは出来ているが、同じ事故 (リスク) を起こしてしまっている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 事業所内の研修の実施、事業所外への研修の参加を積極的に行い、統一したケアを目指していく。 事故 (リスク) についてタイムリーに情報を共有し、事故防止に努める。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 12月22日 (14:00~15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10名 (野崎、犬飼、岡田、鈴木、林、池田、友次、山田、坂根、上杉)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	8人	2人	人	人

前回の改善計画
<p>後見人制度や日常生活自立支援事業などを含めた介護保険制度の勉強会を計画的に実施する。 相手の行動を抑制するような言動をなくすため、待ってほしい時等はどれだけ待つのか、予測と見通しを相手に必ず告げるようにし、スピーチロック撲滅に努める。 利用者の羞恥心やプライバシー保護のための話し合いの場を持ち、職員全員が同じ意識を持つ。 利用者の尊厳や人権を守るため職員間での会話は他利用者に聞こえないような配慮を行う。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果
<p>スピーチロックには注意し待ってほしい時には待って！の後には説明を行うようにしている。守秘義務がある話は周囲に聞こえないように配慮している。 個人情報を取扱う際に、大きな声で話してしまい配慮に欠けていた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	4	1		10
②	虐待は行われていない	7	3			10
③	プライバシーが守られている	3	7			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	5	2		10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	6	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<p>拘束とは何かを理解しそれに該当する行動をしないよう心掛けている。 拘束になりそうなものであればその場で話し合い、拘束しないように努めている。 入浴・排泄・更衣・インスリン施注等の際はカーテンやパテーションで仕切りプライバシー保護に努めている。</p>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<p>ホール内で大きな声で利用者やご家族の話をする場合がある。個人情報を大きな声で話してしまっている。 個人情報の保護 (取扱い) についての勉強会が実施できていない。</p>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<p>個人情報を取り扱う際には、細心の注意をはらう。(フロア内で大声で話さない、先入観で話さない)</p>